



統計情報

KAWASAKI CITY

平成24年版

川崎市 統計データブック



川 崎 市



KAWASAKI CITY

川崎市

—平成24年版—

川崎市統計データブック

印刷・発行

平成24年(2012年)10月発行

企画・編集

川崎市川崎区宮本町1番地
川崎市総合企画局都市経営部統計情報課
電話 044(200)2068

川崎市ホームページ「統計情報」

<http://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/51-4-0-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

印刷所

川崎市幸区新塚越201番地
株式会社東邦プラン

定価 260 円

発刊にあたって

平成 24 年(2012 年)は、川崎市が政令指定都市に移行し、区制(川崎区、幸区、中原区、高津区、多摩区の 5 区)が施行された昭和 47 年(1972 年)から 40 周年の節目の年です。また、昭和 57 年(1982 年)の行政区再編により宮前区と麻生区が誕生し、川崎市が 7 区制となって 30 周年を迎えました。昭和 47 年に約 98 万人だった人口は 143 万人に達し、社会情勢は大きな変容を遂げ、人々の価値観やライフスタイルも変化してきました。

川崎市では、駅周辺を中心に魅力ある都市拠点の整備を推進してきたほか、京浜工業地帯の中核として日本の産業を牽引してきた川崎臨海部の再生を目指すなど、様々な拠点整備を進めてきました。音楽・映像・スポーツといった分野においても、川崎の魅力を育て発信する施策を推進しています。

誰もがいきいきと豊かに暮らせる持続可能なまちづくりを進める上で、正確な統計情報は政策立案など様々な面において、行政運営における重要な基礎データとして活用されています。

この「統計データブック」は、「川崎市統計書(平成 23 年版)」及び「大都市比較統計年表(平成 22 年)」などから、市民生活に関わりの深い統計情報を中心に、分野別、体系的に整理し、グラフや解説を加えて分かりやすく編集しています。これらの統計が、川崎市の推移と現況について理解を深めていただく一助となれば幸いです。

平成24年(2012年)10月

川崎市長 阿部孝夫



